

大垣市地域公共交通網形成計画の概要

1 経 緯

令和2年10月22日作成・公表

2 大垣市地域公共交通網形成計画の区域

大垣市全域

3 大垣市地域公共交通網形成計画に関する基本方針

大垣市の地域公共交通が目指す将来像『持続可能なまちづくりや安心・安全な暮らしを支える公共交通体系づくり』の実現を図るため、以下の基本方針を設定

- (1) 立地適正化計画に基づいたコンパクトなまちの骨格となる公共交通ネットワークを形成しつつ、隣接市町からの広域的な移動ニーズに対応したサービスを提供
- (2) 通勤・通学者の大垣駅へ向かう移動サービスを維持しつつ、高齢者や親子等の買い物・通院、本市への来訪者等も含めた移動ニーズに対応したサービスを検討
- (3) 地域住民、外国人を含む来訪者等が気軽に安心して移動できるよう、ICT（情報通信技術）を活用した情報の提供や利用環境を整備
- (4) 利用促進や運行効率化により経営の健全化を図るとともに担い手の確保を行い、公共交通を維持

4 大垣市地域公共交通網形成計画の目標

- (1) 公共交通等の整備
- (2) 公共交通の利便性の向上
- (3) 公共交通の新たな利用者の確保
- (4) 公共交通の経営の健全化

5 目標を達成するための事業の概要及び事業の実施主体

事業	実施主体
事業1 公共交通の維持	大垣市、鉄道事業者 バス事業者 等
事業2 移動ニーズや地域特性に対応したサービスの見直し	大垣市、バス事業者、地域住民
事業3 大垣市外出支援サービス事業	大垣市、大垣市社会福祉協議会
事業4 買い物支援事業	地域住民、大垣市社会福祉協議会
事業5 社会福祉法人、地域住民等が連携したサービス	社会福祉法人、地域住民 等
事業6 利用環境の改善	大垣市、鉄道事業者 バス事業者、タクシー事業者
事業7 路線バスのバスロケーションシステム	大垣市、バス事業者
事業8 路線バスの経路検索システム	バス事業者
事業9 ICTを活用した情報提供	大垣市、バス事業者
事業10 キャッシュレス化の推進	バス事業者、タクシー事業者
事業11 利用者負担の軽減	大垣市、鉄道事業者 バス事業者、タクシー事業者
事業12 ダイヤ調整	鉄道事業者、バス事業者
事業13 公共交通マップの作成	大垣市
事業14 鉄道駅やバス停等での案内や名称等の改善	バス事業者
事業15 案内表示、車内アナウンス等の多言語化の推進	鉄道事業者、バス事業者、大垣市
事業16 運転免許証自主返納支援事業の実施及び拡充	大垣市、鉄道事業者 バス事業者、タクシー事業者
事業17 大垣市高齢者バス通院助成事業	大垣市
事業18 障がい者の交通運賃割引	鉄道事業者、バス事業者 タクシー事業者
事業19 大垣市親子バス利用支援事業	大垣市
事業20 大垣市多胎家庭おでかけアシストタクシー事業	大垣市
事業21 企画乗車券の導入	大垣市、鉄道事業者 バス事業者
事業22 年間通学定期券	鉄道事業者、バス事業者

事業		実施主体
事業23	各種イベントや商業施設、観光施設等と連携した利用促進や普及啓発	大垣市、鉄道事業者、バス事業者 タクシー事業者、関係団体等 観光施設や商業施設
事業24	イベント等における情報の発信	大垣市、鉄道事業者 バス事業者
事業25	モビリティ・マネジメントの推進	大垣市
事業26	交通事業者と連携した記念事業の実施	バス事業者、大垣市
事業27	路線バスの回送車の有効活用等による増便や運賃収入の確保	バス事業者、大垣市
事業28	旅行商品やグッズ等の販売による収入確保	鉄道事業者、バス事業者 タクシー事業者
事業29	運転手等の担い手確保	鉄道事業者、バス事業者 タクシー事業者
事業30	交通事業者や地域住民、関係機関等と連携した運行内容や利用促進についての検討	大垣市、バス事業者 タクシー事業者、地域住民 等

6 地域公共交通網形成計画の達成状況の評価に関する事項

計画の評価は、各事業の実施状況や評価指標の達成状況を定期的に把握しつつ、PDCAサイクルに基づき、大垣市地域公共交通会議が主体となって実施する。

【目標を実現するための評価指標】

評価指標		現況値 (平成30年度)	目標値 (令和6年度)
指標 1	公共交通の利用者数	—	—
	① 養老線の市内駅の乗降人数	4,891,598人/年	現状維持
	② 樽見線の市内駅の乗降人数	596,410人/年	現状維持
	③ 路線バスの年間輸送人員	1,785,971人/年	現状維持
	④ タクシーの年間輸送回数	617,978回/年	現状維持
指標 2	乗り継ぎ拠点である大垣駅での降車人数	—	—
	① 養老線大垣駅での降車人数	4,929人/日	現状維持
	② 樽見線大垣駅での降車人数	702人/日	現状維持
	③ バス停（大垣駅前＋大垣駅北口）での降車人数	1,966人/日	現状維持

指標 3	自主運行バスの実車走行キロ当たりの輸 送人員（輸送人員÷実車走行キロ）	0.93	0.97
------	--	------	------

※指標 1 については、各事業者データより

（バス年度は平成30年度の場合、平成29年10月～平成30年9月の数値）

※指標 2 ①及び②については、年間降車人数の1日平均

※指標 2 ③については、毎年度バス事業者が実施する乗降調査の数値

※指標 3 は、自主運行バスの実車走行キロの「1 キロメートル当たりの輸送人員」

7 計画期間

令和2年度～令和6年度

8 法第6条に定める協議会の有無：有

設立日：平成31年4月1日

名 称：大垣市地域公共交通会議

構成員：別添のとおり

9 法第5条第7項に定められている関係者との協議

大垣市地域公共交通会議における協議

協議成立日：令和2年8月27日

10 法第5条第6項に定められている利用者の意見の反映

(1) 大垣市地域公共交通会議に、利用者の代表として以下の団体からメンバーが参画し、5回にわたって議論を行った。

- ・大垣市連合自治会連絡協議会
- ・かがやきクラブ大垣
- ・大垣市女性連合会
- ・大垣桜高等学校
- ・大垣商工会議所

(2) 計画を策定する上で必要な課題整理にあたり、市内の地域住民や事業所、公共交通の利用者に対して、移動ニーズ調査、現状調査を行うとともに、地域住民との懇談会を開催し、意向や意見等の把握を行った。

(3) パブリック・コメントを令和2年4月6日から4月30日まで行い、13件の意見が寄せられた。

(以上)